

どぎょっこ

令和8年3月発行
荒川南部土地改良区
那須烏山市東原 68-5
☎ 0287-88-7599



<収穫祭/小埸公民館>



<生き物調査>



<「とちぎの豊かな農村づくり写真コンテスト」優秀賞受賞>



<猿久保 水芭蕉 R8.4.3>

………… 目 次 ……………

- 1 第26回通常総会・各種表彰・視察
- 2 農山漁村（むら）の宝・維持管理適正化事業
- 3 県単独農業農村整備事業・市単独土地改良事業
- 4 市単独土地改良事業・草刈応援隊の活動
- 5 農村環境保全活動・ホテル観察会・生き物調査
- 6 ヒマワリ種まき・猿久保たんぼ公園収穫祭
- 7 各地区の活動
- 8 各地区の活動
- 9 土地改良区からのお知らせ・役員名簿



猿久保ため池は、漏水が確認され堤体が液状化し易い土壌となっていることから、令和9年度中に堤体の改修工事(国・県・市)が実施されます。現在の景観が見られるのも令和9年夏ごろまでです。

第 26 回通常総会

去る 3 月 25 日（水）、出席者 16 人（書面議決 108 人）により、第 26 回通常総会が有効に開催されました。

総会では、令和 6 年度事業報告・収支決算報告（貸借対照表、収支決算書等）、令和 7 年度収支補正予算（案）、令和 8 年度事業計画（案）・収支予算（案）などが上程され、承認・可決されました。



農業農村工学会環境賞を受賞



昨年 9 月 2 日 長年にわたる猿久保田んぼ公園などの保全活動が認められました。



藤岡土地改良区から視察

昨年 7 月 29 日（火）、藤岡土地改良区の多面活動組織（30 名）が荒川南部土地改良区の多面活動組織の視察に訪れました。

当保全会の草刈応援隊の広域活動とヒマワリの植栽活動などについて、多くの質問がありました。

ディスカバー農山漁村の宝 関東農政局選定証授与式 【水土里ネット荒川南部（荒川南部地域保全会）】

水土里ネット荒川南部（荒川南部地域保全会）は JR 烏山線との連携したひまわりの種まきや開花時期の減速運転、本誌第 541 号でもご紹介したホテル観察会などの活動が評価され、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として関東農政局より選定されました。

詳しくは栃木県農地水多面的機能保全推進協議会のオンラインプラットフォーム「TANOPO」の「活動ブログ」よりご覧ください。



【栃木県土地改良事業団体連合会発行「栃木の土地改良」より転載】

あらかわなんぶとちかいりょうく

荒川南部土地改良区

～ 谷津田と烏山線が共存する環境づくり～



谷津田の小川（ワンド）で生き物を捕獲する参加者



自然観察指導員の説明を熱心に聴く参加者



展望台からヒマワリと電車をカメラに収める来場者

コミュニティ・地産地消

農泊

農村文化体験

棚田保全



なすからすやまし
所在地：栃木県那須烏山市

概要

○谷津田地形の猿久保田んぼ公園及びその周辺の農村環境及び景観保全に取り組み。

成果

○谷津田地形である猿久保田んぼ公園及びその周辺の保全活動を行いホタルの観察会・生き物調査を開催。畦畔への彼岸花及び耕作放棄地を活用したヒマワリの植栽を行ったところ、JR東日本とのタイアップが報道され活動が広く認知された。

【関東農政局HPより転載】

土地改良施設維持管理適正化事業（第1号機場 揚水機交換工事）



揚水機場が工事車両や重機が容易に入れない場所に設置されており工事費用が多額となるため、令和5年度に土地改良施設維持管理適正化事業の加入申込みをしました。

国・県・市の補助金は当初計画事業費の70%です。

揚水機の交換のための工事用道路・仮締切りなどに多額の工事費用が掛かっています。



＜工事用道路・仮締切の工事＞



＜25tクレーンによるポンプ交換工事＞

栃木県単独農業農村整備事業(第1号機場 暗渠管布施替工事)

集水暗渠管に泥が溜り著しく集水機能が低下し仮設ポンプで用水を確保していましたが、揚水機の交換工事に合わせて（工事用道路・仮締切工事費用の削減）暗渠管布施替工事を実施しました。

既設のヒューム管はジェット噴水で清掃し、泥・砂侵入の防止対策として透水管をヤシ系マット等で覆いました。

県・市の補助金は事業費の55%です。



＜泥砂清掃用の特殊車両＞



＜ジェット噴水による泥砂清掃＞



＜清掃後の既設ヒューム管内＞



＜カゴマット設置＞



＜透水管を碎石・ヤシ系マットで覆う＞



那須烏山市単独土地改良事業(第1号機場 制御盤復旧工事)



落雷により揚水機制御盤内が焼損したことから、制御盤の交換工事を行いました。

那須烏山市単独土地改良事業(第11号機場 送水管交換工事)



铸铁製送水管の一部が腐食し漏水したため、送水管の交換工事を行いました。

那須烏山市単独土地改良事業(猿久保ため池用水 バルブ取替修繕工事)



アングル型バルブが芝焼きが原因で焼失したため、バルブの交換工事を行いました。

効果的な維持管理を目指し

当土地改良区では、定款の事業規定に従い荒川南部地域保全会の事務を受託しています。

土地改良区及び保全会では、より効果的な維持管理を実施するため、①改良区予算で行うもの、②多面的機能支払交付金(保全会)を活用して行うものに振分けて維持管理を行うこととし、土地改良区維持管理予算の節約と担い手農家等のサポートを行っています。

草刈応援隊の活動(保全会)

高齢化などで従事者への負担が増大しており、負担の軽減を図るため、自走式草刈機を2台(4年度、5年度)導入し、効率的・効果的な草刈り作業を行っています。

草刈りを効果的に行うため、平日に活動できる者を中心に草刈応援隊を組織し、管内4地区の未舗装の農道を中心に年4回程度の草刈り作業を広域的に実施していく予定です。(雑草が繁茂した農道における軽トラ等の転落等事故防止の観点から)



<大里公民館>



<大里地区>



<小埜地区>



<高瀬地区>

農村環境保全活動(土地改良区生態系保全委員会・保全会)

荒川南部地域保全会では平成30年からヒマワリの植栽を始め、JR烏山線開業100周年となった令和5年にはJR東日本(宇都宮統括センター)の協力を得てヒマワリの種まきを行いました。

同時期、NHKからのヒマワリの種まき・ホタルの取材があり、7月1日「おはよう日本(関東甲信越)」において放送され、以降、遠方からも多くの方が来られるようになりました。

また、昨年もヒマワリの開花に合わせ、JR烏山線が減速運転することをJR東日本(宇都宮統括センター)が企画し、プレスリリースしたことで、マスコミでも報道され多くの来場者があり付近の方々にはいろいろご迷惑をお掛けしましたが、今後ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

本年もJR東日本(宇都宮統括センター)と連携し、山あげ祭りとお盆に合わせて種まきをするとしております。7月末に咲いたヒマワリは8月末に粉碎・漉き込むことで11月下旬にも花が咲くことが期待できますので、楽しみにしていただきたいと思います。

ホタルの観察会・生き物調査を開催



<猿久保 ホタルの観察会>



<生き物を捕獲>



<生き物調査 自然観察員からの説明>



<自然観察員から生き物の説明>



<生き物調査 カキ氷を食べて元気に>

ヒマワリの種まき(JRと連携)



<ヒマワリの種まき>



<ヒマワリ 補植作業の説明>



<ヒマワリの補植作業>



<7月末のヒマワリの状況>



<ヒマワリとアキユム 小埴駅近く>



<ヒマワリとアキユム 団地から>

令和8年のひまわりは、①山あげ祭り（7月25日頃）50a、②お盆（8月13日頃）140a が満開になるよう種を蒔く予定ですが、天候により前後することがあります。なお、①山あげ祭りに合わせた50aについては、11月中下旬にも開花予定です。

式典等

猿久保田んぼ公園収穫祭（交流会）
【水土里ネット荒川南部（荒川南部地域保全会）】

那須烏山市の荒川南部地域保全会と荒川南部土地改良区が共催する猿久保田んぼ公園収穫祭（交流会）が令和7年12月20日（土）11:00より小埴公民館で開催されました。収穫祭は、地域の皆さんや、地元の自治会・育成会、JR東日本宇都宮統轄センターとも連携し進めている農村環境・景観保全活動により収穫された地元産の食材を使用したお雑煮等を関係者70名に振る舞い、関係者間の交流が深まる、ねぎらいのひと時となりました。



地元の子供たちが猿久保産のもち米を「杵と臼」で一生懸命につき上げました。餅つきは古来より地域住民の絆を深める日本の伝統文化です。



つきたてのお餅は、固くならないうちに保全会メンバーの手際よい流れ作業で、一口大に丸められていきます。



「お餅」も具材も地元産のお雑煮が振る舞われました。地域で採れた農作物を地域で分かち合ってください「地産地消」にも繋がっています。



収穫祭(交流会)

栃木県内の一部で古くから栽培されている、味わい濃厚、ねっとりした甘味が特徴の、幻のサトイモ「善光寺」も蒸かして提供されました。



交流会では、主催の地域保全会山田会長、土地改良区の久郷理事長、来賓の川俣市長、沼田県議、高木市議からお祝いのご挨拶がありました。



出来立てのお雑煮が振る舞われるなか、来年のヒマワリの種まきは、年に3回の見頃を迎えられるように間隔を開ける等の活動計画が報告されました。

各地区の活動

定期的に農道、水路、揚水機場、ため池等の草刈りを実施するほか、点検・確認の結果に応じ補修等が必要な箇所について補修等の作業を行っています。



＜高瀬 イノシシ被害＞



＜高瀬 ため池堤体補修＞



＜高瀬 ため池堤体草刈り＞



<大里 掘浚い>



<大里 彼岸花草刈り>



<小埜 芝焼き前の草刈り>



<小埜 水路の補修>



<森田 掘浚い>



<森田 農道草刈り>



<森田 彼岸花草刈り>



<観察木道の塗装>



<猿久保 土水路の清掃・砂利撒き>



JR東日本宇都宮都統括センターの皆さんには、昨年度に引き続きホタルの観察会、ヒマワリの種まき、ホタルの増殖活動などにご協力をいただきました。

土地改良区からのお知らせ

◎ 資格得喪通知の提出について

農地の全部又は一部について、売買、交換、贈与・相続をした場合には、土地改良区への届け出（資格得喪通知）が必要です！

届け出をすることで、土地台帳・組合員名簿が変更になります。

土地改良法第43条第1項の規定により、農地の売買・相続など組合員資格に変更があった場合は、組合員の皆様から土地改良区へお知らせいただくことになっています。

荒川南部土地改良区役員等名簿

(2026/4/1現在)

	理事・監事			委員会		
	理事	役職	監事	用排水調整委員	営農検討委員	生態系保全委員
高瀬	藤田 重美 久郷 邦雄 矢口 正夫	工事担当 副理事長		藤田 重美 矢口 正夫 大森 秀行	青木 昇 久郷 邦雄 藤田 善実	青木 昇 矢口 正夫 藤田 重美
大里	久郷 浩 檜山 徳夫 名畑目 茂 久郷 芳晴	理事長 庶務担当 営農検討 会計担当	名畑目武彦	久郷 浩 古家 信夫 檜山 徳夫	久郷 芳晴 ○名畑目 茂 名畑目武彦	久郷 芳晴 名畑目 茂 檜山 徳夫
小埜	・平野フサ子 平野 正晴	用排水調整		阿久津忠一 久郷 道泰 ○平野フサ子	平野 正晴 齋藤 孝雄 関 健一	久郷 道泰 齋藤 孝雄 齋藤 敏夫
森田	山田 清 植村 芳雄 藤浪 康雄	生態系保全	・大鐘 直平(総括)	船山 國雄 植村 芳雄 岡本 定	増子 謙一 加藤 廣 中村 東	○山田 清 伊澤 和一 藤浪 康雄
合計	12名		2名	12名	12名	12名
	・印は員外			○印は委員長		



<http://aranan-tochikai.tcgmidori.net/>

ホームページには、当土地改良区の各種情報、組合員資格得喪通知、施設使用承認申請書・契約書(排水施設)等の用紙が取得できるほか、土地改良区及び地域保全会の新着情報(荒南だより「どじょっこ」等)を見ることができません。

 **みどり 水士里ネット 荒川南部**

〒321-0517 栃木県那須烏山市東原68-5

TEL 0287-88-7599 / FAX 0287-88-9728